

## II わたしたちのくらしをささえているもの

### 1 用水と飲み水

わたしたちが生活していくのにどうしても必要なのは水です。水は、人間だけでなくあらゆる植物や動物になくてはならないものなのです。

#### (1) 磐梯町の用水せき

人々は昔から、豊かなくらしをしたいと願っていました。あれ地を開いて田畑にしたり、せきをつくって水を水田に引きました。

磐梯町の水田に引く水のみなもとは、<sup>にっばしがわ</sup>日橋川と大谷川、それに大谷川にはいる谷川の水です。

せきは、これらの川の水をじょうずに使うためつくられました。

#### 現在のせき

用 水 系 統	堰 の 数	かんがい面積
布 藤 堰	布 藤 堰 1	15ヘクタール
布藤堰から取水する堰	沼田堰など 3	29ヘクタール
布藤堰より大谷河へ流し、大谷川から取水する堰	大堰など 15	173ヘクタール
谷川より取水する堰	磨上堰など 14	150ヘクタール
大 東 堰	大 東 堰 1	43ヘクタール
わき水による堰	2	5ヘクタール
合 計	36	415ヘクタール

大谷川の水は、いまでは町の水田面積の78%に利用されていますが、もともと水の量は多くはありませんでした。新しく水田をつくらうとしても、水がたりなくてはできません。

そこで昔の人は、水の量の多い日橋川の水を大谷川に流し入れようと考えたのです。